

# 【宇部版】中小企業景況動向調査 調査レポート

[平成29年7~9月期の景況/平成29年10~12月期の見通し]

## 宇部市内における中小企業の業況は、回復傾向にある

### 今回調査のポイント

宇部商工会議所情報サービス部では市内中小企業(下記DATE参照)の景況動向等を把握するため、2017年7~9月期の実績と2017年10~12月の予測を取りまとめた。本調査は3ヶ月ごとに年4回実施する予定。  
 全業種のDI値に見る前期から今期の業況は前回調査から14.2%の上昇となった。業種別では小売業は前回の▲33.3%から▲5.9%へ飛躍的に回復した。また、サービス業では▲16.7%から0.0%へ、製造業は▲21.1%から▲10.5%へ、卸売業は▲20.0%から▲9.5%へ、建設業は▲19.2%から▲10.7%へと上昇し、全業種において回復の動きがみられた。  
 来期の新規設備投資については、▲2.7%微減する見込みとなった。  
 経営上の問題点については、全業種において「従業員の確保難」が上位となり(建設業は5期連続)、人出不足感が強い結果となった。

### DI(ディフュージョン・インデックス)とは?

当調査のDIは、質問に対し「プラス」、「中立」、「マイナス」の3つの選択肢から「プラス」と回答した企業の割合から「マイナス」と回答した企業の割合を差し引いた値で、「変化の方向」を表します。

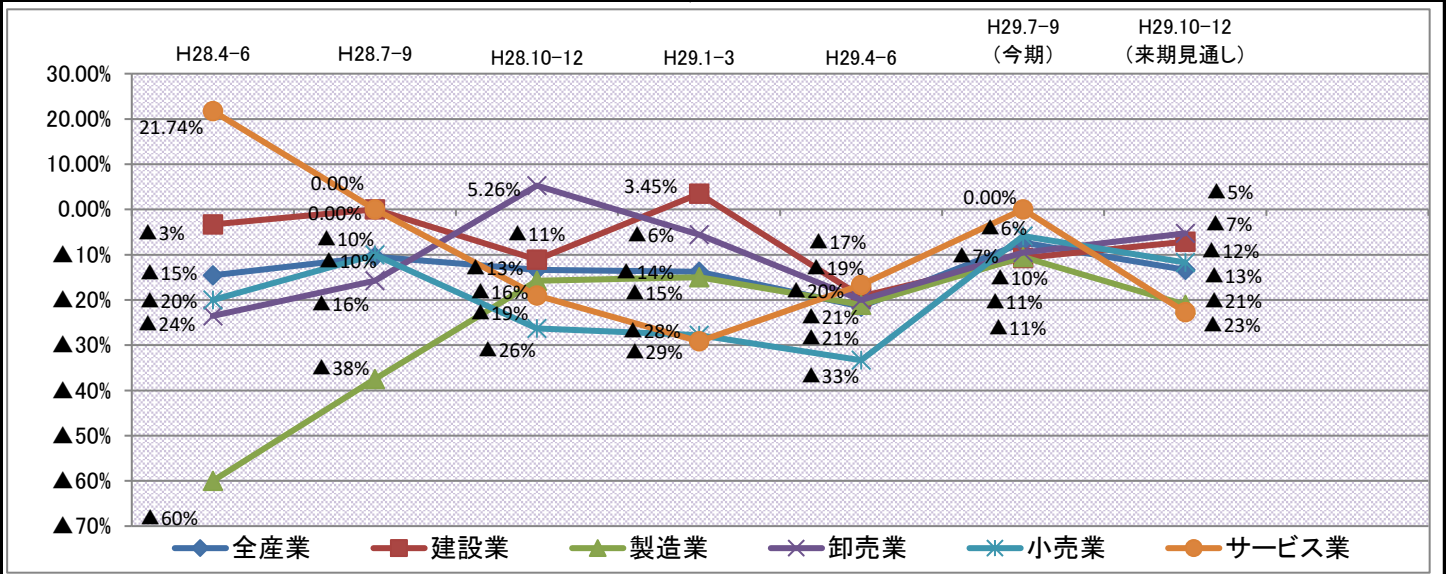
### DATE

- 調査期間: 2017年8月30日~9月8日
- 調査対象: 宇部市内の中小企業137社
- 有効回答企業数: 113(82.48%)

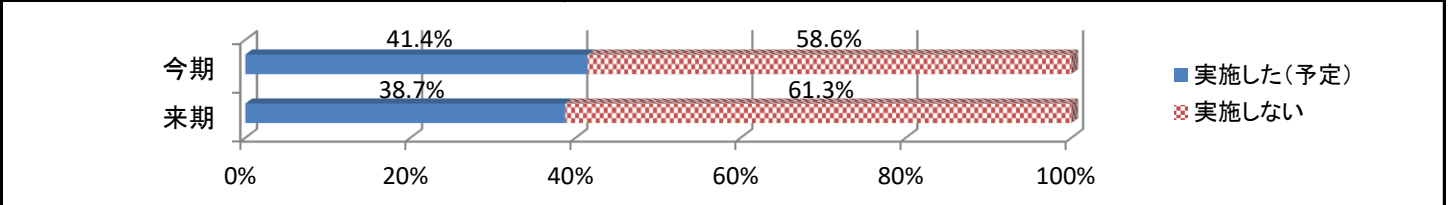
### 1. 業況DI値(今期の状況)

	業況	前环比	売上高	前环比	資金繰り	前环比	経常利益	前环比	従業員数	前环比
全産業	▲7.3%	14.16%	▲9.1%	11.09%	▲2.7%	6.53%	▲11.0%	6.42%	▲4.5%	▲9.2%
建設業	▲10.7%	8.52%	▲37.0%	▲17.8%	▲3.6%	7.97%	▲17.9%	▲2.5%	▲3.6%	▲3.6%
製造業	▲10.5%	10.53%	10.00%	20.00%	▲5.3%	4.74%	▲21.1%	▲6.1%	10.00%	▲15.0%
卸売業	▲9.5%	10.48%	▲14.3%	0.71%	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	0.00%	0.00%
小売業	▲5.9%	27.45%	▲11.1%	25.73%	▲5.6%	10.23%	▲11.1%	15.20%	▲17.6%	▲17.6%
サービス業	0.00%	16.67%	12.50%	33.33%	0.00%	8.70%	▲4.3%	16.49%	▲12.5%	▲12.5%

### 2. 産業別業況判断DI(今期の結果と来期の見通し)



### 3. 新規設備投資(今期実施・来期計画)



### 4. 経営上の問題点

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	従業員の確保難 27.8%	製品(加工)単価の低下・上昇難 15.5%	従業員の確保難 18.2%	従業員の確保難 18.4%	利用者ニーズの変化への対応 19.4%
2位	熟練技術者の確保難 20.3%	従業員の確保難 15.5%	販売単価の低下・上昇難 16.4%	消費者ニーズの変化への対応 14.3%	従業員の確保難 16.1%
3位	下請業者の確保難 16.5%	原材料価格の上昇 12.1%	需要の停滞 14.5%	需要の停滞 14.3%	熟練従業員の確保難 12.9%
4位	官公需要の停滞 8.9%	需要の停滞 12.1%	人件費の増加 9.1%	大型店・中型店の進出による競争の激化 8.2%	人件費の増加 9.7%